

【福島県二本松市】【福島労働局ハローワーク二本松】 高校2年生から職業意識を高めもらうため、共同事業として地元企業ガイダンスを実施

【課題・目的】

高校生の地元定着及び将来のUターンを期待しての管内高校2年生を対象とした地元企業ガイダンスを実施

*（昨年は、二本松市単独で実施）

【実施概要】

- ◆ 管内4校の高校生2年生を対象
（高校生は授業の一環として参加）
- ◆ 管内市村及び商工会議所・商工会が参画
- ◆ 選定事業所は、ユースエール認定企業2社の他各産業から地元企業45社が参加

【役割分担】

【管内市村・商工会議所・
商工会】
・会場提供、会場設営、企業
対応誘導

【国】
・企画運営、会場設営、学
校対応（生徒誘導）



【効果】

- ◆ 地元企業説明会の参加者は322名、参加企業は45社。
○ ブースへの総訪問延べ人数は1,175人、生徒一人あたりの訪問ブース件数は4.15ブース。1企業当たりの訪問数は26.1人。
○ 地元企業へ就職したいと思いましたが？の質問に対し、60%が就職したいと回答。他に、地元で素敵（働きたいと思うよう）な企業があることを初めて知ったとの意見があった。

＜二本松市コメント＞

人口減少防止のため、当該事業の他一般の方を対象としたガイダンスも積極的にハローワークと一緒に実施していくこととしている。

＜ハローワークコメント＞

市村とは、日頃から連携を密にし、商工会議所等を含め、十分な対応をしていく。

＜照会先＞ 福島労働局職業安定部職業安定課（電話：024-529-5338）
（HPアドレス：<https://jsite.mhlw.go.jp/fukushima-roudoukyoku/>）

【茨城県北茨城市・高萩市】【茨城労働局ハローワーク高萩】

若年者の人材確保対策のため、高校2年生対象企業説明会を開催

【課題・目的】

管内地方自治体の共通の課題は、若年者の人口流出を防ぎ次世代の担い手を確保することである。

これを踏まえ、管内の高校2年生を中心に職業意識の形成及び地元企業への関心を深めてもらうことを目的とし、各企業の担当者や先輩より求められている人材や仕事をする上での考え方などを聞くことにより、地元企業への就職促進を図ることとした。

【実施概要】

- ◆地方自治体、商工会及びハローワークが連携・協力して説明会を継続して開催。
- ◆地元企業が各ブースにおいて、管内を中心とした高校2年生に対し企業PRを1回20分×5回行う。また、企業PRタイムに先立ち、高校生を対象に地元企業で働く先輩より働くことについて発表。

【役割分担】

【北茨城市】及び【高萩市】
会場運営、広報 など
【北茨城市商工会】及び【高萩市商工会】
企業への周知、会場運営 など

【国】
参加生徒の募集など企業との連絡調整、会場運営 など

【効果】

- ◆参加企業：49社、参加者数：401人（いずれも2日間開催の延べ数）
- ◆参加者の感想
参加生徒⇒「地元の企業に興味を持てた」、「就職という実感が湧き、しっかり考えないといけないなと危機感を感じた」
参加企業⇒「会社をPR出来る良い機会であり、今後も是非開催して欲しい」、「学校とコミュニケーションも取れて大変良い企画であった」
- ◆地元企業が高校生に自社を直接PRできるとともに、高校2年生も就職を意識し、さらに地元企業への就職を検討する良い機会となった。



《地方自治体、商工会との連携による説明会》

＜北茨城市コメント＞

高校生が地元就職し易い環境を整えることで、地元企業の人材不足解消と雇用人口の流出抑制の一助へ繋がる良い機会となりました。

＜高萩市コメント＞

学生の皆さんの熱心な姿が印象的でした。地元企業への就職を考えるきっかけになれば幸いです。

＜労働局コメント＞

管内の高校生は、就職について地元志向が強いため、地元の魅力ある企業を知る良い機会となったこと、また、働くことへの意識形成に資することができた。

【岐阜県郡上市】【岐阜労働局ハローワーク岐阜八幡】

地元企業の魅力を内外に広く周知、アピールする事業を展開

～若年者層に対する継続的な地元企業の魅力発信を行い、若年者の地元定着を目指す～

【課題・目的】

若年者の地元就職の促進を図るため、早期から企業を知ってもらう仕組みづくりと進学で転出した若者のUターン等を促すための事業を展開。

【実施概要】

- ◆早期から地元企業を知ってもらう仕組み
 - ①市内の産業紹介DVDの作成、配布（小学生対象）
 - ②郡上わく！わく！ワーク見学会（中学生対象企業見学会）
 - ③夢づくり市内企業研修（小、中学校教職員対象企業見学会）
- ◆高校生への企業説明会
 - ①郡上未来塾（全8回）②郡上高校企業ガイダンス
- ◆大学生や既卒者等Uターンを促す事業の実施
 - ①大学等就職担当者と市内企業との情報交換会
 - ②郡上市合同企業説明会 in 名古屋



《ハローワーク岐阜八幡と郡上市の連携による事業》

【役割分担】

【郡上市】

- ・大学等訪問し情報交換
- ・各種事業の周知
- ・会場設営等事業の運営
- ・関係機関との調整
- ・企業への周知、連絡等

【商工会】

- ・ガイドブックの作成
- ・ホームページの運営管理
- ・各種事業の予算管理

【ハローワーク】

- ・管内高校との調整等
- ・参加事業所の選定、連絡等
- ・職業相談ブースでの相談等

＜郡上市コメント＞

高校卒業後、8割が進学等により市内を離れる現状から、若年者の人材確保に向けて継続的に事業を推進していきたい。

＜ハローワークコメント＞

若年者層の定着には早い段階から地元企業の魅力を継続的にアピールする必要がある。連携することにより、対象範囲の拡大や周知方法等、多様な事業の展開が可能となる。

【効果】

- ◆事業を継続的に実施した結果、高校生へ直接事業所のアピールをする機会等から、管内就職率が増加した。（H20：39.8%→H29：57.8%）
- ◆名古屋で面接会を行い、Uターン以外に移住希望の若者等Uターンの相談もあった。
- ◆雇用対策協議会会員には、連携し雇用対策に取り組んでいる姿勢をアピールするとともに事業の継続的な実施を望む声が多く聞かれた。

《照会先》 岐阜労働局職業安定部職業安定課（TEL058-245-1311）

【愛知県】【愛知労働局】

キャリア教育推進のため、共同事業として小中学校教職員の企業見学会を実施

【課題・目的】

小中学生のうちからモノづくりに興味を持たせ、職業観を涵養していくためには、小中学校教職員自身がモノづくり現場の理解を深める必要がある。そこで、教職員を対象としたモノづくり中小企業の現場見学を行うことにより、今後の小中学生への職業観醸成等のキャリア教育に役立てる。

【実施概要】

- ◆ 魅力的な地域リーディング企業を、その地域の小中学校の教職員が訪問し、企業見学・意見交換等を行う。
- ◆ 終了後アンケートを実施することにより、見学会の効果を検証するとともに、来年度の取組へつなげる。

【役割分担】

【愛知県】

- ・ 見学企業の選定（愛知ブランド企業等への働きかけ）
- ・ 参加者への周知、参加申込受付
- ・ 資料作成

【国】

- ・ バスの借上げ
- ・ 資料作成
- ・ バス内での労働市場等に係る講習

【効果】

◆ 本見学会により、「身近な製品にもさまざまな工夫があることが分かった」、「現場の様子とそこで求められる力について理解を深めることができた」等の感想があげられた。（アンケート満足度100%）



◀ 愛知県と愛知労働局の連携による見学会 ▶

＜愛知県コメント＞

愛知労働局は、本見学会以外にも高校の教職員等を対象とする事業所見学会を実施しており、そのノウハウを本見学会でも活かしていただき、円滑に運営することができた。

＜労働局コメント＞

愛知県と連携することにより、愛知県が認定する愛知ブランド企業等の地元の優良企業への見学が実現し、また、普段ハローワークに求人を提出していない優良企業に対し、愛知労働局のとりくみをアピールできた。

◀ 照会先 ▶ 愛知労働局職業安定部職業安定課(052)-219-5505

福知山市・事業主団体等とハローワークで様々な雇用促進活動を推進

【課題・目的】

福知山地域における雇用促進を柱に、産業の振興と地域の活性化に寄与するため、福知山市、ハローワークを中心に京都府、事業主団体等で「福知山雇用連絡会議」を設置し、様々な活動を行っています。

【実施概要】

- ①新規採用社員合同研修 ②綾部・福知山合同就職フェア in 京都 ③ふくちやま企業ガイドの作成 ④ふくちやま就職フェスタ ⑤公正採用啓発 ⑥福知山・綾部合同就職フェア ⑦就職希望高校生ワークショップ ⑧「ふるさと就職おうえん事業」企業見学会 ⑨京都北部合同企業説明会 in 福知山公立大

【役割分担】

【福知山市】
地域住民への広報
生活関連情報の提供

【ハローワーク福知山】
全体調整、求人者募集・受理、
求職者募集・参加勧奨

【京都府】
京都府内外への広域広報
セミナー講師

【事業主団体】
会員企業への周知啓発等

【効果】

- ①10社から19名参加 ②参加企業46社 参加者66名 内定者10名 ④参加企業66社 参加者107人 内定21人 ⑥参加企業62社 参加者100名 内定者17名



◀福知山雇用連絡会議による『綾部・福知山合同就職フェアin京都』▶

＜福知山市コメント＞

地域企業への関心を高め、雇用のミスマッチの解消に向けた就職面接会は、一定の役割を果たしています。求職者の早期就職、市内企業の人材確保につながるよう、今後もハローワーク等の関係機関と連携し、積極的に事業を推進していくこととしています。

＜労働局コメント＞

福知山市と事業主団体等とのコラボレーションにより様々な事業を実施しています。京都府や他の市等との連携を図りながら、積極的な事業を展開しています。

【大阪市立中央高等学校】【大阪労働局ハローワーク大阪東】

人材不足業界の職業理解と就職意欲向上のため、業界説明会を開催

【課題・目的】

雇用失業情勢の改善に伴い、求人が増加する一方で、求職者が減少しており、「福祉」「建設」「警備」「運輸」の分野を中心に人材不足が一層深刻化しています。

このため、人材確保支援の一つとして、高校生に向けて、業界の魅力を発信するための業界説明会を開催しました。

【実施概要】

- ◆福祉・建設・警備・運輸の各業界団体から仕事内容や業界の魅力、働き甲斐を直接説明。
- ◆企業との接点の少ない昼夜間単位制高校の高校1年生を対象に実施し、職業理解や職業意識の形成を促進。

【役割分担】

【大阪市立中央高等学校】

- ・生徒への開催案内・勧奨
- ・セミナー会場等の手配
- ・授業カリキュラムの調整

【ハローワーク大阪東】

- ・説明会全体のコーディネート
- ・業界団体への参加勧奨

【効果】

- ◆参加者数 112人
- ◆参加生徒からは「とても興味があって聞いて良かった」「スライドやエピソードは分かりやすくて良かった」といった声があり、人材不足業界の魅力発信とともに、業界への興味と職業意識の形成に寄与。



〈大阪市立中央高等学校コメント〉
今回の試みは、職業教育の一環として、参加した教師及び生徒から高い評価を得ました。今後も発展工夫して継続したい催しです。

〈労働局・ハローワーク コメント〉
大阪市立中央高等学校の協力により、授業の1コマとして説明会を設定することで、多くの生徒に参加していただき、業界の魅力を発信することができました。

【島根県松江市・安来市】【雲南雇用対策協議会】【島根労働局ハローワーク松江】

複数の自治体等とハローワークが連携し

「学校と企業との就職情報交換会」を共同開催

【課題・目的】

地元企業への優秀な人材確保と卒業予定の高校生の円滑な就職を支援するとともに、就職におけるミスマッチの防止や定着率の向上などを目的として開催。

【実施概要】

県内東部地域の高等学校（32校）、企業（65社）の参加を得て実施。

- ◆高等学校の進路指導担当者が、企業ごとのブースを訪問し、自由に情報交換ができる場を設定。
- ◆事前に企業側の要望を該当の学校に伝えることにより、効率よく情報交換できるよう設定。

【役割分担】

【松江市・安来市】
【雲南雇用対策協議会】
資料準備
高等学校への案内 等

【ハローワーク】
ハローワーク松江が事務局となり、
県内東部のハローワーク4所において、
参加候補企業の選定 等



＜松江市コメント＞

近隣の安来市、雲南雇用対策協議会と連携し取組むことにより、広域の地元企業と各高校との情報交換の場となっている。学校、企業ともに積極的に参加して頂いており、引き続き人材確保と円滑な就職支援に繋がるよう取り組んでいきたい。

＜労働局コメント＞

島根県東部の複数の自治体と連携し共同で事業を開催することにより、地元企業の人材確保、新規学卒者の地元企業の理解を促す観点からも、効果的な取組となっている。

【効果】

- ◆ 県内東部地域の進学校を除くほとんどの高等学校が参加し、企業・高等学校の双方から貴重な情報収集の場として高い評価を得ており、アンケート結果でも「有意義だった」との意見が大半を占めた。

【香川県さぬき市】【香川労働局ハローワークさぬき】

若者の地元企業への就職促進のため、共同事業として職場見学ツアーを実施

【課題・目的】

さぬき市では、さぬき市在住の大学生（短大生及び専門学校生含む）や、市内の大学に通う学生が、卒業後、市外の企業へ就職するケースが多い。

このため、「さぬき市地元企業魅力発見バスツアー」と題した職場見学ツアーを実施し、就職活動を控えている学生に、市内企業の魅力を伝える機会を提供し、若者の地元定着と地元企業の人材確保を支援する。

【実施概要】

大学生（主に3年）・短大生（主に1年）を対象とし、地元企業4社をまわる職場見学ツアーを市と国が共同で実施。9名が参加。



【役割分担】

【さぬき市】

- ◆ 見学先企業の開拓
- ◆ 参加者の募集・申込受付
- ◆ 見学ツアー全体の運営

【ハローワーク】

- ◆ 見学先企業の選定
- ◆ 地元大学生への周知
- ◆ 県内ハローワークへの周知

【効果】

- ◆ 作業現場や職場の雰囲気等を知ったうえで応募を検討できる。
- ◆ 参加者へ直接企業のアピールができる。
- ◆ 参加者の反応も概ね好評で、「仕事の内容がよくわかった」「企業の方から直接話が聴けてよかった」との声があった。

＜さぬき市コメント＞

小規模・製造業が大半を占める本市ですが、魅力ある企業も多く存在し、職場見学により、就職・定住に繋がる見学会を実施したい。

＜ハローワークコメント＞

若者の地元企業への就職・定着が課題となっている中で、効果的な取組と考えている。今後も市と連携した雇用対策を進めていきたい。

【佐賀県伊万里市】【佐賀労働局・ハローワーク伊万里】

地元企業への人材確保対策のため“いい職”説明会を実施

【課題・目的】

高校や大学卒業後の若者の転出超過の是正を図り「活気ある街づくり」のため市内企業への理解や関心を高め地元で働きたい意識を醸成する

【実施概要】

- ◆伊万里・有田地区の高校2年生、教諭・保護者。県内外の学生（大学・短大生等）をグループ分け（5人程度）、参加企業のブースを巡回
- ◆市内の参加企業が自社の企業説明（地元への貢献等）



《ハローワーク伊万里と伊万里市の連携による“いい職”説明会》

【役割分担】

【伊万里市】
商工会議所と連携、説明会
参加企業の勧奨（優良企業）
会場の設営・準備

【ハローワーク伊万里】
開催に当たっての助言
求職者（大学・短大生等）
参加勧奨・広報等

【効果】

- ◆企業にとっては自社のPRと業界のPRが可能
- ◆学生・生徒・教諭・保護者が地元の企業を知り、地元企業へ目を向ける、職業への理解が深まる
- ◆説明会をきっかけに地元企業へ就職した生徒もいる

＜伊万里市コメント＞

平成26年度からハローワークや商工会議所と連携して開催しています。
説明会をきっかけに地元企業へ就職した生徒もあり、市の活性化のため、今後も継続して実施していきたい。

【長崎県西海市】【長崎労働局ハローワーク西海】 若年者の地元定着と企業の魅力を情報発信！参加者にも新たな発見が・・・

【課題・目的】

西海市は、新規学卒者等をはじめとする若年労働者の市外流出や急速な少子高齢化が進むなか、近い将来、労働力人口が大幅に減少することが懸念されている。そこで、地元企業の魅力を情報発信する場を提供することで、参加者にも新たな発見を期待し、求人求職のマッチングに繋げる。また、夏の帰省時期に開催することで、U・I・Jターン又は移住者等の面談機会を提供し、西海市の魅力を発信する。

【実施概要】 ≪平成28年8月11日（金・祝）開催≫

●参加企業 15社 高校生と先生が希望する企業・誘致企業・商工会推薦企業等

●企業説明会（第1部）午前の部
高校生及び保護者向け

- ・生徒が企業ブースを訪問
- ・企業説明者のうち1名は若手社員

●企業面談会（第2部）午後の部
一般求職者・U・I・J希望者・新卒者

- ・面談を希望する企業ブースを訪問
- ・適職診断、職業相談、移住相談コーナー併設



≪西海市とハローワーク西海及び関係機関の連携による企業説明会・企業面談会≫

【役割分担】【共通】HP掲載、会場運営

【西海市】

- ・市長による企業ブース訪問
- ・会場借り上げ、設営
- ・送迎バスの運行
- ・広報紙、新聞折込み
- ・ポスター、企業PRシート印刷
- ・防災行政無線による開催案内
- ・移住相談コーナー運営

【西海市商工会】

- ・会員企業への参加要請

【若年者地域連携事業】

- ・高校、企業へのヒアリングと参加要請
- ・ポスター、チラシのデザインと校正
- ・企業PRシートの原稿依頼と校正
- ・企業サインの作成
- ・適職診断コーナー運営

【ハローワーク西海】

【ヤングハローワーク長崎】

- ・求人受理と求人票印刷製本
- ・求職者、学校への参加要請

【長崎県総合就業支援センター】

- ・適職診断コーナー運営

【効果】

- ◎参加者【第1部】65人 【第2部】29人 面談総数47人 就職件数4人
- ◎参加企業のうち6社が高卒求人提出。西海市内の高校生の採用実績が前年度実績ゼロが、今年度7名が採用となった。この企業説明会が高校生と地元企業の交流の場となったことが採用に繋がったと思われます。

＜ハローワーク西海コメント＞

西海市から企業面談会の共催依頼を受けて、市が抱える課題・目的とハローワークの政策的課題がマッチングしたことで、様々な関係機関や団体を巻き込み、それぞれの強みを活かすことで、短期間でこのイベントを開催することができました。西海市での初開催でしたが、参加者及び企業アンケートの結果も概ね好評でした。

その後も、医療福祉分野の面談会（1月）や高校1.2年生を対象とした企業研究会（3月）も開催するなど、引続き市や関係機関と連携し、地域住民サービスの向上を図っているところです。

≪照会先≫ 長崎労働局職業安定部職業安定課
（電話番号）095-801-0040
（HPアドレス）<https://jsite.mhlw.go.jp/nagasaki-roudoukyoku>